

令和3年8月6日

各 位

会社名 トラスコ中山株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中山 哲也
 (コード 9830 東証一部)
 問合せ先 取締役 経営管理本部 本部長 兼
 デジタル戦略本部 本部長
 数見 篤
 (TEL. 03-3433-9840)

剰余金の配当及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和3年8月6日開催の取締役会において、下記のとおり令和3年6月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議するとともに、令和3年3月15日に公表した配当予想につきまして、修正しましたことをお知らせします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (令和3年3月15日公表)	前事業年度実績 (令和2年12月期)
基 準 日	令和3年6月30日	同左	令和2年6月30日
1株当たり配当金	20円00銭	20円50銭	16円50銭
配当金総額	1,318百万円	—	1,088百万円
効力発生日	令和3年8月23日	—	令和2年8月24日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当予想の修正

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想(令和3年3月15日)	20円50銭	16円00銭	36円50銭
今 回 修 正 予 想	20円50銭	16円50銭	36円50銭
当 期 実 績	20円00銭	16円00銭	36円50銭
前期実績(令和2年12月期)	16円50銭	14円00銭	30円50銭

3. 修正の理由

(剰余金の配当及び配当予想の修正)

利益配分につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益を基礎とし、中間配当金は1株当たり四半期純利益が20円を上回る場合は、その連結配当性向を25%とし、業績に連動した配当を行うことを基本方針としています。

当第2四半期末の利益配当につきましては、業績は概ね予想通り推移したものの、1株当たり四半期純利益は79円42銭となり、配当性向25%の20円00銭となりました。よって、令和3年3月15日に上方修正にて公表した予想配当を50銭下回ることになりました。一方、下期(令和3年7月1日~令和3年12月31日)は予想を若干上回る業績を見込んでおり、これを踏まえた通期業績の親会社株主に帰属する当期純利益は、上方修正公表時の予想通り95億20百万円を見込んでおりますので、期末配当金は同公表時の16円を50銭上回る16円50銭となる予想です。これにより、年間配当金は36円50銭(1株当たり当期純利益は144円37銭)となり、変更はありません。

以上